

## 霞ヶ浦水辺ふれあい事業

「水質について考えよう！～みんなで実践！ろ過装置をつくろう～」を開催しました！

こんにちは。霞ヶ浦水辺ふれあい事業実行委員会事務局です。

11月30日（日）に実施した「水質について考えよう！～みんなで実践！ろ過装置をつくろう～」をレポートします。

今年、霞ヶ浦水辺ふれあい事業実行委員会では、



あんなことや



こんなことを

実施してきましたが、今回は改めて「水」を考えるきっかけづくりとして、ろ過実験を行いました。

参加者のみなさんは、色々な材料を組み合わせ、オリジナルのろ過装置を作成しました。

ろ過する水は、我らが恵み・霞ヶ浦の水と台所からの排水の代表選手・米のとぎ汁君です。

結果はどうだったでしょう。きれいになった人、ならなかった人、むしろ汚くなってしまった人…何度もろ過に挑戦してもらうなかで、水をきれいにする難しさを感じてもらえたと思います。



きれいになあれっ…！



だめ  
が… 駄目っ…！

ろ過実験のあとは、お楽しみとして、ミョウバンの結晶づくりを行いました。ミョウバンの種結晶は、ふつうは髪の毛や釣り糸で結んだりしますが…今回はこれです。ドン！



はいでました。ガスコンロ。銅線を熱して種結晶を溶かしてつけるのが、釣りみたいで楽しいんです。種結晶は飽和水溶液入りの容器で持ち帰っていただきました。きれいに育つといいですね。